

観測名: **グリーンランド氷床の質量変動**

観測主任研究者: 杉山 慎

所属: 北海道大学 低温科学研究所

住所: 〒060-0819 札幌市北区北 19 条西 8 丁目

電話: 011-706-7441 FAX: 011-706-7142 E-mail: sugishin@lowtem.hokudai.ac.jp

研究計画名: 地球温暖化における北極圏の積雪・氷河・氷床の役割

研究代表者: 榎本 浩之

研究計画期間: 2011～ 2015 年

所属研究機関: 国立極地研究所

研究参加国: 日本

国外共同研究機関・研究者:

平成 25 年度の観測計画

観測地: グリーンランド カナク地域

緯度経度: 北緯 77° 30'

観測期間: 2013 年 6 月 26 日～8 月 7 日

観測手段: GPS 測量、融解測定、気象測定、氷レーダ測定、海洋観測、氷温測定、インターバルカメラ観測、積雪コア掘削

観測目的: カービング氷河の末端メカニズム解明、カナク氷帽の変動観測、グリーンランド内陸の涵養量測定

実施概要: カナク近傍のカービング氷河において、氷河流動、質量収支、カービング、海洋観測などを実施する。カナク氷帽においては昨年から継続して質量収支、流動などの観測を実施するほか、氷床内陸にて涵養量の測定を行う。

観測参加者(所属): 杉山慎(北海道大学)、澤柿教伸(北海道大学)、的場澄人(北海道大学)、津滝俊(極地研・北海道大学)、對馬あかね(北海道大学)、榊原大貴(北海道大学)、丸山未妃呂(北海道大学)、山崎哲秀(地球工学)、阿部幹雄(北海道テレビ)、金子陽(北海道テレビ)、三戸史雄(北海道テレビ)

前年度の観測概要

観測地: グリーンランド カナク地域

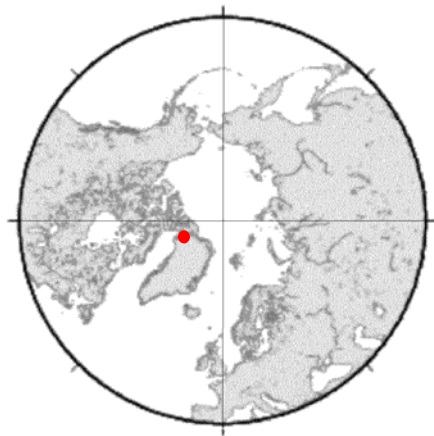
観測期間: 2012 年 7 月 16 日～8 月 1 日

観測手段: GPS 測量、融解測定、氷レーダ測定、河川流量測定、インターバルカメラ観測

観測概要: カナク氷帽において、融解、流動、氷厚測定を実施。ヘリコプターによって翌年観測予定のカービング氷河を偵察した他、氷床沿岸域に融解測定用のステークを設置した。

観測参加者数: 5 名

観測地



備考: